

2019 年 5 月 13 日  
三菱電機株式会社

## NEWS RELEASE

### FA-IT 統合ソリューション「e-F@ctory」を強化するソフトウェア製品を拡充 米国 ICONICS, Inc. 買収に関するお知らせ

三菱電機株式会社は、製造現場のシステム監視とプロセス制御を行う SCADA<sup>※1</sup>・IoT 分析ソフトウェアなどを開発・販売する米国のソフトウェア会社 ICONICS, Inc. (アイコニックス社。以下、ICONICS 社) の株式を追加取得し、三菱電機グループとして 100% 子会社化します。ICONICS 社のソフトウェア技術と当社の FA (ファクトリーオートメーション) 技術を融合することで、エッジコンピューティングを含め「e-F@ctory (イーファクトリー) <sup>※2</sup>」を強化するソフトウェア製品の拡充を図ります。

なお、本取引は米国関係当局からの認可取得を前提として、19 年度中に完了する予定です。

※1 Supervisory Control and Data Acquisition の略。シーケンサなど FA 機器による生産現場などの監視制御やデータ収集を行うソフトウェア

※2 FA 技術と IT を活用し、開発・生産・保守の全般にわたるトータルコストを削減する三菱電機の FA 統合ソリューション

#### ICONICS 社の概要

社名	ICONICS, Inc.
代表者	Russell L. Agrusa
所在地	100 Foxborough Boulevard, Foxborough, MA 02035, USA
設立	1986 年 6 月
事業内容	SCADA 製品の開発、販売、サービス
ホームページ	<a href="https://iconics.com/">https://iconics.com/</a>

#### ICONICS 社への出資の狙い

製造業での IoT 化ニーズが高まる中、当社はエッジコンピューティング領域のソフトウェアプラットフォームである「Edgecross<sup>※3</sup>」に対応した各種ソフトウェア製品群を投入し、e-F@ctory の推進を強化しています。

一方、ICONICS 社は、FA・PA/社会インフラ・ビル管理等の幅広い分野向けに、競争力のある監視制御用ソフトウェア製品を開発、グローバルに販売しています。

当社は今回、ICONICS 社を子会社化することにより、同社の保有するソフトウェアの開発資産、ノウハウ、及びエンジニアを獲得し、e-F@ctory を実現する製品の開発力を強化します。これにより、IoT 化などのさまざまなニーズに対応したソフトウェア製品を提供することで、製造現場でのデータ活用による生産性や品質のさらなる向上に貢献します。

※3 FA と IT を協調させるオープンな日本発のエッジコンピューティング領域のソフトウェアプラットフォーム

#### 商標関連

「e-F@ctory」は三菱電機株式会社の登録商標です。

「Edgecross」は一般社団法人 Edgecross コンソーシアムが登録商標出願中です。